

株式会社サテライトオフィス

**サテライトオフィス・メールソリューション
for Active! vault SS/Active! gate SS**



メールアーカイブ for Active! vault SS

本章は、Active! Vault SSについてご説明をします



Google Vault の標準機能とよくあるお悩み

監査対策

Gmail、Googleチャット、Google Driveにおける証拠の採取

運用開始後…

- 監査対象はメールのみで問題なかった。
- 退職者のアカウントを保持したくない。
- メールアーカイブデータから再配送処理をしたい。
- 月額費用が高い。

Google Vault の標準機能とよくあるお悩み

そのお悩み…解決します！

Active! vaultSS

- ☑ 監査対象はメールのみで問題なかった。
- ☑ 退職者のアカウントを保持したくない
- ☑ メールアーカイブデータから再配送処理をしたい。
- ☑ 月額費用が高い。



メールアーカイブ for Active! vault SS とは？

- Active! vault SSとは、日本のメールソリューション専門企業のクオリティアが提供するクラウド型メールアーカイブサービスです。
- メールシステムの豊富な導入実績（累計2,000法人、1,100万アカウント以上）をベースに、J-SOX法やコンプライアンス整備など国内のお客様のメール情報管理向けに特化して開発
- オンプレミスで実績のあるActive! vaultをクラウド型で提供することにより「期間を選べる」「すぐに使える」「高品質なのに低価格」を実現
- Active! vault SSは以下のサービスを提供
 - 1. 送受信メールのアーカイブサービス
 - 2. 検索ユーザーによるメールの検索とWebブラウザーからの復元
 - 3. 記録媒体によるデータのメディア(BD)送付サービス



メールアーカイブ for Active! vault SS システム構成

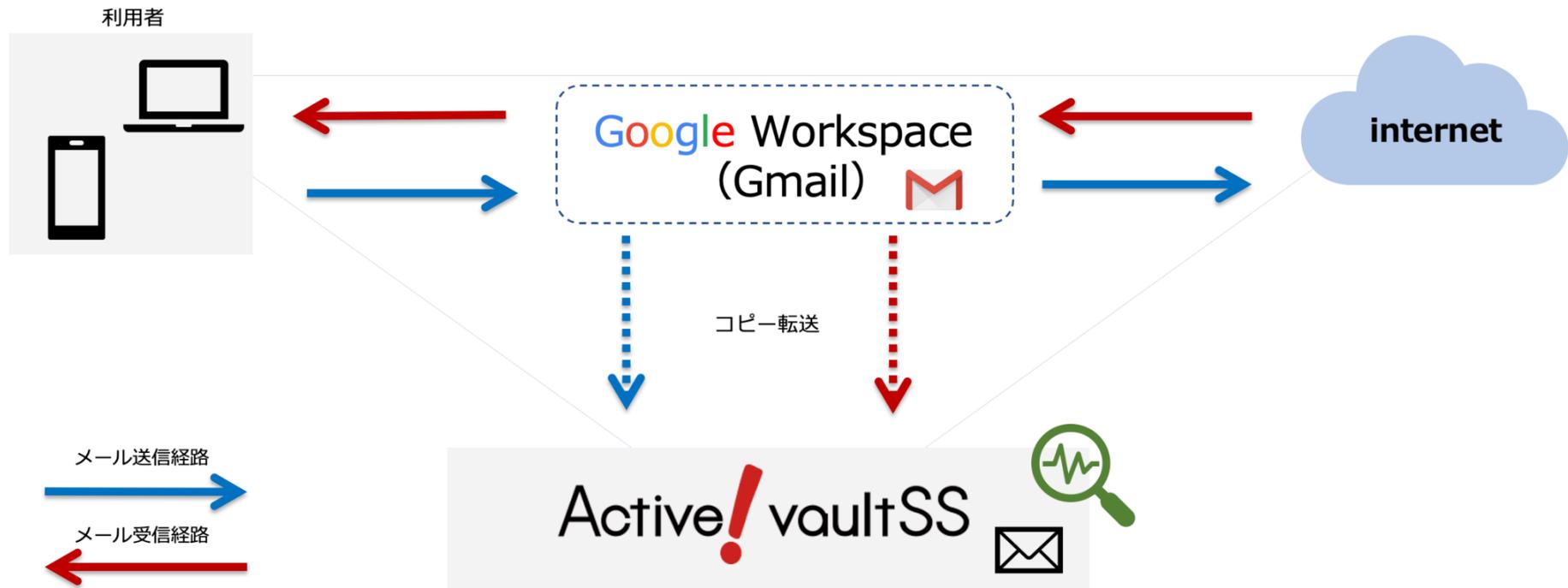
本章は、Active! vault SSのシステム構成についてご説明をします



Active! Vault SS + Google Workspace 連携の場合

【設定方法】

Google Workspaceの送信/受信ルーティング(転送)に二重配送先を追加
配送経路に入りませんので、送受信障害は発生しません



メールアーカイブ for Active! vault SS 基本機能紹介

本章は、Active! vault SSの基本機能についてご説明をします



Active! vault SS の5つの特徴



Google Workspace(Gmail)との連携



リアルタイムのメールアーカイブ・検索が可能



日本語による検索、管理インターフェースの提供



記録媒体によるデータのメディア送付サービス*

*指定プランのみ



1年/3年/5年から選べるアーカイブ保存期間(容量無制限)

セキュア：アクセスコントロールと操作履歴機能

<アクセスコントロール>

- アーカイブしたメールの検索ができる検索ユーザーを3人まで作成することができます。
- 検索ユーザーごとにIPアドレス、検索対象ドメインやアドレス、期間・曜日・時間帯などのアクセスコントロールを設定できます。

<操作履歴機能>

- システム管理者は、すべてのユーザーのActive! vault SSへのログイン履歴・システム操作履歴・検索履歴を参照することができます。



安心：検索ユーザーの分離で気密データを保護

<検索ユーザーの分離>

- ビジネスで送受信されるメールの中には重要な機密データが含まれていることも少なくありません。Active! vault SSは前述のアクセスコントロールに加え、アーカイブ管理者と検索ユーザーを分離することで機密データを保護します。
- アーカイブ管理者でも検索権限がないとメールを検索・参照することができません。
- 検索ユーザーも与えられた権限内での検索・参照しかできませんので、セキュリティだけでなく個人のプライバシーも守ります。



与えられた権限内で
検索・参照

确实：日本語対応で保存メールを确实に検索

<保存メールの検索>

- 検索ユーザーは与えられた権限内でメールを検索・参照することができます。
- 検索画面の検索結果一覧からメールの「件名」部分をクリックすることで、当該メールの詳細情報を表示させることができます。
- メールの詳細情報画面では、メールが改ざんされていないことを表示します。

<高度な検索>

- 高度な検索画面では、受信期間、送受信メールアドレス、件名、本文内容/添付ファイル内容、添付ファイル有無、添付ファイル名、Message ID、ポリシーなどで細かく条件設定をしてメールを検索することが可能です。
- 保存した検索結果をダウンロードすることもできます。

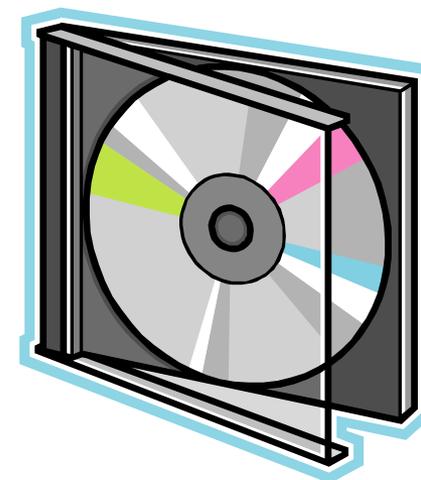


低コスト：ローコストメールアーカイブを実現



<データのメディア送付サービス>

- **Active! vault SS**をご契約のお客様には、次年度以降からメールデータを BD メディアで送付いたします。
- 毎月送付されてくるメディアを活用すれば、「ローコストで5～10年の長期間のメールデータを保存したい」という要件もクリアできます。



メールアーカイブデータ送付スケジュール

<データのメディア送付サービス>

Active! vault SS 1年アーカイブをご契約いただいた場合



2年目以降



2年目以降も順次メールアーカイブが行われます

1日単位で初年度分のメールアーカイブデータを削除

削除されるメールデータを順次ご送付

Google Vault との主要機能・サービス比較（1）

	Active! vault SS	Google Vault
利用ユーザ	Google Workspace ID数と同数	利用数分のみ
退職者アカウント (Google Workspace)	不要	必要
退職者アカウント(アーカイブユーザ)	不要	必要
日本語による管理インターフェース	○	○
検索条件	日時、From/To/Cc、Subject、添付有無 And条件/or条件/Not条件/MessageID	日時、From/To/Cc、 、Subject、添付有無 And条件/or条件/Not条件/サイズ /MessageID
日本語によるキーワード検索 (本文)	○	○
日本語によるキーワード検索 (添付ファイル内)	○	△(テキストのみ)
アーカイブデータ一括エクスポート	.eml,CSV,Excel(容量制限無し)	.mbox(10GB単位)
アーカイブデータの再配送	○	×
データのメディア送付サービス	○ (1年保存プランのみ)	×

Google Vault との主要機能・サービス比較（2）

	Active! vault SS	Google Vault
Google Workspaceとの連携	○	○
クラウド型誤送信防止サービス (Active! gate SS) との連携	○	△
契約の前提条件	特になし	Google Workspaceの契約
容量制限	特になし	特になし
定価	@200円(1年アーカイブ)	@600円
保存期間	1年/3年/5年	無制限

メールアーカイブ for Active! vault SS FAQ (よくあるご質問)

本章は、Active! vault SSのFAQ (よくある質問) についてご説明をします



FAQ（よくあるご質問）

ご質問	回答
どれくらいの間、保存できますか？	保存期間は、1年、3年、5年よりご選択いただけます。
アーカイブの実現方法を教えてください。	Gmailの二重配信機能を利用し、送受信メールのコピーを取得するイメージとなります。
添付ファイルもアーカイブされますか？	はい、アーカイブされます。
アーカイブ容量に上限はありますか？	上限はなく、無制限になります。
一部アカウントのみで利用することは可能ですか？	申し訳ございません。 Google Workspace（Gmail）の契約アカウント数と同数でのご契約が必要となります。
退職者用のライセンス契約は必要ですか？	不要です。

FAQ（よくあるご質問）

ご質問	回答
Google Workspaceのアカウントを削除した時、Active! vault SSのメールアーカイブデータも削除されますか？	いいえ、削除されません。保存期間内であれば、いつでもご覧になれます。
Google Workspaceへ、アカウントを追加した時、Active! vault SSにもユーザ登録が必要ですか？	不要です。Google Workspaceへ、アカウントを追加した時点で、二重配信も自動的に開始される為です。
アーカイブ対象のドメインが増加しました。ドメイン登録に費用は発生しますか？	無償です。 ドメイン追加は、弊社での作業が必要になりますので、事前に必ずご連絡をお願いします。



メールアーカイブ for Active! vault SS 料金について

本章は、Active! vault SSの料金についてご説明をします



Active! vault SS の料金について

<標準価格>

- | | |
|---------------|-------------------|
| ■ 保存期間1年 月額費用 | 200円 (税別) / 1アドレス |
| ■ 保存期間3年 月額費用 | 400円 (税別) / 1アドレス |
| ■ 保存期間5年 月額費用 | 500円 (税別) / 1アドレス |
| ■ 初期費用 | 10万円 (税別) |

500アカウント以上の方は、ボリュームディスカウントが可能ですので、ご連絡ください！

メール誤送信防止 for Active! gate SS

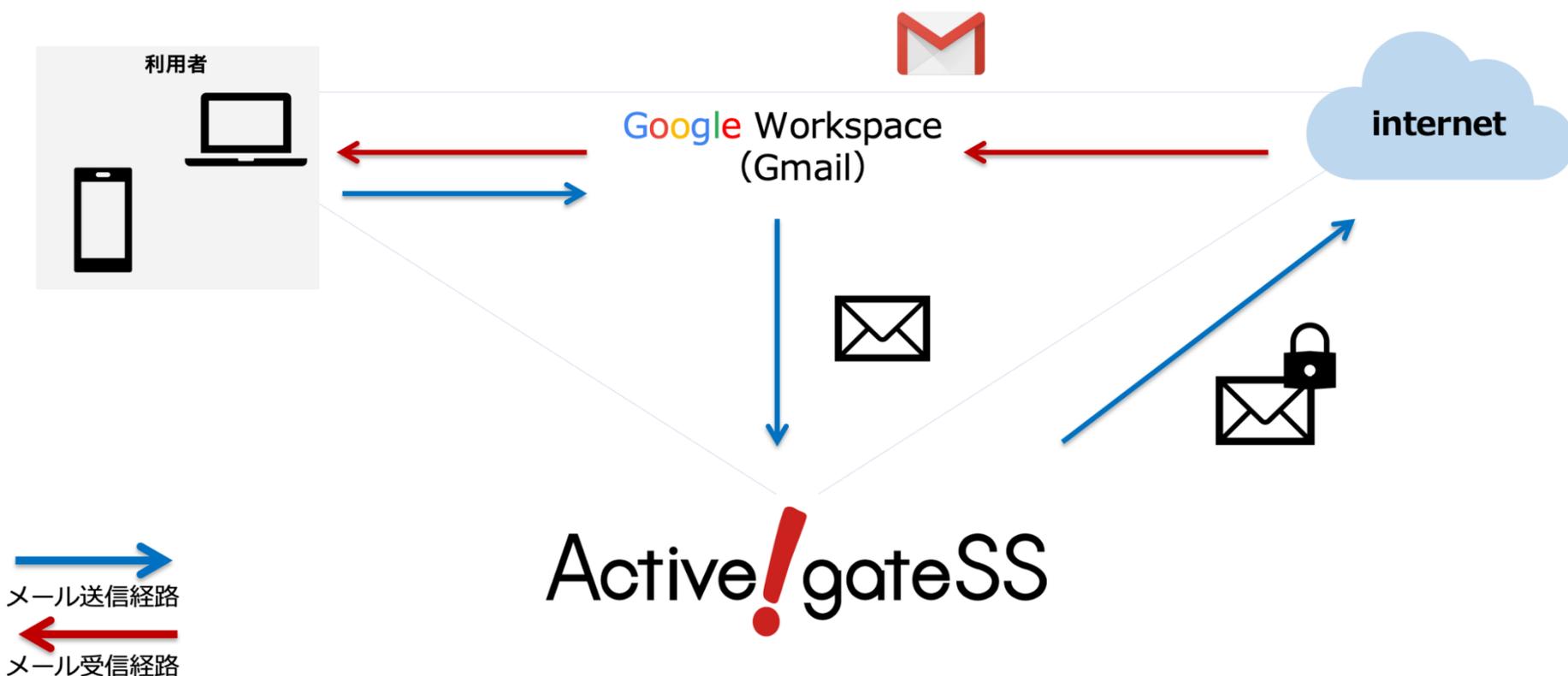
本章は、Active! gate SSについてご説明をします



Active! gate SS システム構成

【設定方法】

Google Workspaceの送信ルーティング(転送)に接続先を追加



Google Workspace の標準機能とよくあるお悩み

メール誤送信対策

- 送信メールを30秒間一時保留する
- 添付ファイル忘れの注意喚起をポップアップ

運用開始後…

- 30秒間経過後に、誤送信に気づく。
- ポップアップの見逃しにより、うっかり送信。
- 25MBまでファイルを送信できるが、受信できない取引先がでてきた。
- ユーザ側に負担をかけず、セキュアにファイルを送信したい。
- 個人情報を含むデータをメールで送信させたくない。
- 重要なメールは必ず、上司が確認するようにさせたい。

Google Workspace の標準機能とよくあるお悩み

そのお悩み…解決します！

Active!gateSS

- ✓ 30秒間経過後に、誤送信に気づくケースが多い。
- ✓ 添付ファイル忘れのポップアップの見逃しにより、うっかり誤送信。
- ✓ 25MBまでファイルを送信できるが、受信できない取引先がでてきた。
- ✓ ユーザ側に負担をかけず、セキュアにファイルを送信したい。
- ✓ 個人情報を含むデータをメールで送信させたくない。
- ✓ 重要なメールは必ず、上司が確認するようにさせたい。



メールセキュリティカバレッジ

	Google Workspace (Gmail)	Active! gate SS
送信メールの一時保留	△*1	○
添付ファイルの暗号化	-	○
添付ファイルの Webダウンロード	-	○
Bcc強制変換	-	○
送信拒否	-	○
時間差配信	-	○
上司承認	-	○
メールアーカイブ	○*2	△*3

- ※ *1 Google Workspaceの送信メールの一時保留は30秒間。
- ※ *2 Google Vaultにて対応可能。
- ※ *3 メールアーカイブサービスActive! vault SSとの連携にて対応可能。

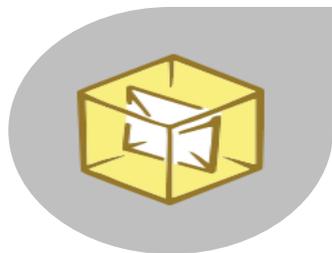
基本機能のご紹介

メール・添付ファイル経由の情報漏えいを防止する
7つのアプローチ

1. 送信メールの一時保留
2. 時間差配信
3. 添付ファイル暗号化
4. 添付ファイルのwebダウンロード
5. Bcc強制変換
6. 送信拒否
7. 上司承認



基本機能のご紹介



送信メールの一時保留

メールを一定時間隔離・保留します。保留されたメールは送信者が内容を確認後に送信／キャンセルの処理ができます。保留期間は5分～7日間で自由に設定可能です



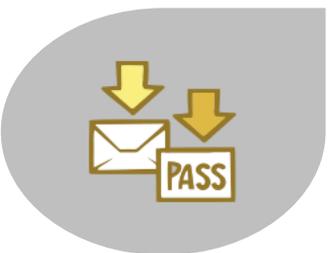
時間差配信

社外メールが保留されている間に、社内へメールを先に送ることで、送信者が気づかなかった「うっかりミス」を阻止できます。



添付ファイルの暗号化(zip,AES,7-zipなど)

ファイルを添付してメールを送信するだけで、添付ファイルをパスワード付き暗号化ファイルに自動変換。メールが送信された後、別メールにてパスワードやヒントを自動で通知します。



添付ファイルのWebダウンロード

添付ファイルをメール本文と分離し、Webダウンロードに自動切り替え。サイズの設定も可能でメールが送信された後、別メールにてパスワードやヒントを自動で通知します。

基本機能のご紹介



メールヘッダの変換（Cc／Bcc強制付与・Bcc強制変換）

ToやCcに一定個数以上のアドレスがある場合にBccに自動変換します。

Bcc変換のしきい値（件数）、Bcc変換後のToアドレスなどは自由に設定が可能です。



送信拒否

時間帯や送信者など管理者が設定した条件でメールの送信自体を拒否します。メールが送信拒否された場合は、その旨を通知するバウンスメールを送ることが可能です。



上司承認

上司など承認者の許可を得たメールのみ送信することができる機能です。

一般的な離席長期出張など承認者の状況に応じて、代わりに承認する代理者を柔軟に設定できる機能を標準実装しています。

PPAP問題もActive! gate SSで解決



添付ファイルのWebダウンロード

添付ファイルをメール本文と分離し、Webダウンロードに自動切り替え。
サイズ等の条件設定も可能で、メールが送信された後、別メールにてパスワードやヒントを自動で通知します。

★URLリンクでの送付となる為、受信者にメールシステムの受信上限に抵触しません。
Gmailの送信上限までちゃんと送れるようになります。

★万が一、、、
誤送信しても、該当ファイルの削除や、DL一時停止措置を実施することができます。

★local(Excelなど)で個別にパスワードを付与したファイルであっても、この機能と併用ができます。

メール誤送信防止 for Active! gate SS 料金について

本章は、Active! gate SSの料金についてご説明をします



Active! gate SS の料金について

プラン	初期費用	価格(ユーザ/月)
オリジナル運用プラン (共用タイプ)	¥50,000	¥300

- *10u~490uまで/追加10メールアドレス単位
- *シングルドメイン限定プラン(エイリアスドメイン利用時には提供不可)
- *共用サーバ

プラン	初期費用	価格(ユーザ/月)
オリジナル運用プラン (VPSタイプ)	¥100,000	¥500

- *30u~無制限/追加10メールアドレス単位
- *マルチドメイン対応プラン
- *仮想専用サーバ
- *DKIM署名機能対応

500アカウント以上の方は、ボリュームディスカウントが可能ですので、ご連絡ください！

Active! vault SS/Active! gate SS SLA・データセンター

本章は、ActiveシリーズのSLA及びデータセンターのご説明をします



SLA・データセンターについて

■稼働拠点

国内

※詳細についてはセキュリティ上、非開示

■耐震構造

- 強固な岩盤上に立地する等ロケーションも吟味。
新耐震設計法に準拠することを耐震診断にて確認済。

■セキュリティ

- 非接触型IDカード認証。
- ハンドスキャナーや超音波センサーによる入退出管理（セキュリティポータル）。
- 24時間常駐の警備員を配置。
- 屋外及び屋内監視カメラによる不正侵入監視、ログ蓄積。

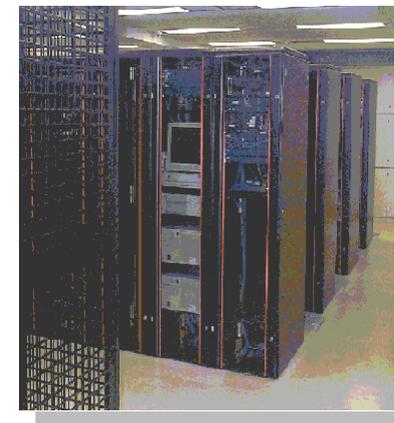
■防火システム

- 消火設備、自動火災報知器、超高感度煙センサー（VESDA（※））を設置。
⇒消火システムにはハロン系ガスを使用。

（※）・・・VESDA：監視エリアの空気を多数のサンプリング孔から常時吸引し、
エリア全体の環境空気を光学的に監視するシステム。センサーは、
通常的环境変化を正確に捉える超高感度レベルで監視するため、
焼損事故の可能性のある異常をいち早く検知、対処することが能。

■空調システム

- 完全冗長構成



SLA・データセンターについて

■ 環境条件

- 相対湿度：45%～65%
- 設定温度：22℃～24℃

■ 床構造

- パネル寸法：500mm×500mm（フリーアクセス）
- 床荷重：800Kg/m²

■ 監視システム

- **24時間365日有人監視**

■ 保守対応

- 一次保守
- 二次保守

(許認可)

ISO/IEC 27001(情報セキュリティマネジメントシステム)

ISO/IEC 27017(ISMSクラウドセキュリティ認証)

ISO/IEC 27018(パブリッククラウド上の個人情報保護)

※株式会社クオリティア 情報セキュリティ基本方針

<http://www.quality.co.jp/isms.html>

※株式会社クオリティア 個人情報保護ポリシー

<http://www.quality.co.jp/privacy.html>

※許認可・資格

電気通信事業 届出番号A-22-11059

日本語ドメイン取り扱い事業者



最後に

本章は、その他の説明をします。



なぜサテライトオフィスなのか？

サテライトオフィスが提供するソリューションのメリットは何か説明させていただきます。

73,000社以上の導入実績による **ノウハウ提供**

60000社（中小規模～大規模）以上の導入支援によるGoogle Workspaceの情報が豊富です。新しい機能や新しい技術に関しても、導入済みのお客様とのコミュニケーションによりいち早く解決して行きます。また、60000社様の要望の多いものから拡張アプリケーションとしてリリースして行きます。

Google Workspace **ビジネステンプレート+アドオンアプリケーション**の提供

多くのビジネステンプレートをご用意しております。今までのグループウェアの様な、テンプレートも用意しております。また、Google Workspace内では実現できない部分は、拡張アプリケーションとして、API + Google App Engine などを利用する事で、今後も実現して行きます。是非、ご要望をください！

Google App Engine や APIによる開発 (**カスタマイズ**) ソリューション

弊社Google App Engineフレームワークによるシステム開発が可能です。またAPIを利用した社内システムとの連携ソリューションも有効的です！今後もGoogle App EngineやAPI技術は、早い速度で拡張していきます。サテライトオフィスでは、いち早く技術を習得し、ソリューションとして、提供して行きます。

弊社スペシャリストとの**テレビ会議&オンサイト**による**スピーディーなサポート体制**

サテライトオフィスの**一番の強みはサポート**です。電話やテレビ会議や画面共有ソフトを利用し、とにかくスピーディーに解決して行きます。満足度高いサポートを提供していきますので、よろしくお願いたします。

Sateraito ~ for your best solution



BayTech Systems,
The Finest Solution
Company



認定ソリューション開発パートナー

株式会社サテライトオフィス
〒135-0016
東京都江東区東陽4-3-1
東陽町信栄ビル4F
TEL : 050-5835-0396 (代表)
FAX : 050-6861-2893
E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp